

2025 伊豆半島		ジオ検定3級 正答と解説		
問題	正答		解説	参考
Q1	C	ガラス	ハイアロクラスタイトとは、ギリシャ語でガラスを意味する「hyalos」と、岩石の破片を意味する「clast」を組み合わせでつくられた言葉です。	
Q2	A	50	2025年4月17日現在、 50か国に 229のユネスコ世界ジオパークが登録されています。	https://www.unesco.org/en/iggp/geoparks/about
Q3	D	4年	サバなどの青魚と比べると、キンメの成長は非常にゆっくりです。成魚になるまで最低でも4年かかるので、いったん乱獲してしまうと、元に戻るのは容易ではありません。	https://izugeopark.org/tokusan/kinmedai/
Q4	C	走り湯	全国的に珍しい横穴式源泉です。伊豆半島ジオサイトの核心部。山道の途中にこの湯を引いた走り湯浴場があります。	
Q5	A	アユ	御殿場泥流と呼ばれた土石流が柿田川まで流れてきました。御殿場泥流がもたらした1～5 c mの小石が柿田川の川底を覆っていおりアユは産卵のために集まってきます。	柿田川第 2 展望台解説板
Q6	B	来宮神社	710年6月熱海湾で漁師の網にかかる木の枝が神像に似ていたため松の下に祀って、麦こがしをお供えしました。現在でも7月15日に猿田彦神に扮した者が麦こやしをばら撒く「こがし祭り」が行われてい	https://shizuoka-hamamatsu-izu.com/izu/atami-city/kogashimatsuri/#google_vignette
Q7	B	シュモクザメ	シュモクザメを観察できる世界的にも珍しいスポットです。6月～10月にかけてのハイシーズンは外国人ダイバーも年々増加しています。	ハンマーヘッドシャーク
Q8	A	複成火山	ほぼ同じ場所から休止期間含む数万～数十万年間に噴火を繰り返し大型の山体を作る火山の事。天城、多賀、達磨、宇佐見、湯河原、猫超、天子、井田、蛇石、長九郎、大瀬崎、何崎の13火山です。	小山本 8 2 ページ、GEOマップなど
Q9	A	弁天島	かつては古代島(巨鯛島)と呼ばれていました。海岸から海を渡って行き来する小島でしたが、1967年に河川工事により陸続きになりました。	伊豆ジオ100 46ページ
Q10	A	三島風穴	三島風穴は1万数千年前(弥生時代)に富士山噴火のパホイホイ溶岩流が30kmほど流れた三島溶岩流の末端にできた溶岩洞窟です。	http://mishimasatoyama.web.fc2.com/page036.html
Q11	C	干物	伊東市では年間で様々な魚が水揚げされます。昔ながらの天日干しのひものは魚の旨みが凝縮されてて美味しいと評判！地のり、伊勢海老せんべいなどの海産物を使ったお土産も出品されてます。	https://itospa.com/feature/detail_172.html
Q12	D	あみにょん焼き	2024年 3 月20日から酪農王国オラッチェで販売が開始されました。	https://oratche.com/news/18701/
Q13	B	願成就院	木造阿弥陀如来坐像が2013年6月19日に有形文化財として国指定、彫刻として国宝指定されています。	https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/bunkageijutsu/bunkazai/1002825/1004990/1021656.html
Q14	A	山中城	三島市山中新田にあるお城です。最大の見どころはワッフルのように仕切られた北条流の障子堀。土塁、空堀、馬出なども巧みに施され「土の城の最終形態」とも呼ばれています。	伊豆ジオ100
Q15	B	橋の一部	狩野川台風を乗り越え2008年まで使われました。2008年から使われている現在のものは5代目です。	https://izugeopark.org/geosites/suishozan/
Q16	B	黄飯	黄飯は東伊豆エリア伝統の郷土料理で昔からお祭りやお祝い事、お客様をもてなす際振舞われます。	河津町町史資料編 河津町の民俗
Q17	B	陸奥	十国峠展望台からは伊豆、相模、駿河、遠江、甲斐、安房、上総、下総、武蔵、信濃の十国が見渡せると言われています。	https://izugeopark.org/geosites/jikkoku-view/
Q18	D	伊豆市	伊東市は2015年、西伊豆町は2017年、伊豆の国市は2019年にそれぞれ開催されています。エリア内でまだ開催されていないのは他に三島市、長泉町、河津町、東伊豆町、熱海市があります。	開催済み：伊東市、函南町、西伊豆町、南伊豆町、伊豆の国市、下田市、沼津市・清水町、松崎町
Q19	C	伊豆半島の動物	ジオリアの展示にて確認できます。	ジオリア
Q20	D	伊東マリンタウン	天城越えには天城ビジターセンター、くるら戸田には沼津ビジターセンター、開国下田みなとには下田ビジターセンターがそれぞれ併設されています。	そのほか併設されていないのは「伊豆月ヶ瀬」、「花の三聖苑 伊豆松崎」、「下賀茂温泉湯の花」です。
Q21	C	沼津西高	カレーは元沼津東急ホテル総料理長奥澤好和氏監修のもと作られました。パッケージデザインに協力したのは沼津西高校芸術科の生徒さん達です。	https://www.numazu-bland.com/%E3%81%82%E3%81%97%E3%81%9F%E3%81%8B%E7%89%9B%E3%82%AB
Q22	C	アマゴ	サツキマスとアマゴは同種であり、アマゴはサツキマスの河川残留型がアマゴです。サケ科魚類で東海地方の太平洋岸、四国及び九州の北東部にのみ生息しています。	https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/book/salmon/files/srr008_p38-41.pdf
Q23	B	鰹	文字が使えるようになった奈良時代、伊豆から奈良の平城京へ税の一種として送った調（税）のほとんどが鰹でした。田方郡棄妾(現在の沼津市西浦木負辺り)や那賀郡仁科等から運ばれていました。	伊豆ジオ100 77ページ
Q24	C	象山	象山は沼津にある山で象に形をしてる事から象山と呼ばれ正式には徳倉山といます。ジオサイトには登録されていません。	https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%B1%A1%E5%B1%B1
Q25	B	太平洋プレート	日本列島付近には4枚のプレート(岩版)が複雑に折り重なっており、太平洋プレートはフィリピン海プレートの下に沈み込んでいます。	伊豆ジオ100 72ページ

2025	伊豆半島	ジオ検定3級 正答と解説		
問題	正答		解説	参考
Q26	B	湧水河川	豊かな湧き水がでる河川は「湧水河川」と呼ばれ安定した環境が特徴です。年間で水温は15℃前後で夏は冷たく、冬暖かいです。他の河川とは違ったタイミングで様々な生き物の営みが見れます。	https://izugeopark.org/geosites/kakitagawa/?preview=true
Q27	A	1905	1905年に開通した天城山隧道により、地元民だけでなく多くの旅人も通過するようになりました。川端康成はじめとする文豪達も訪れ多くの文学作品の舞台にもなりました。国指定重要文化財にも選ばれ	伊豆ジオ100
Q28	A	小稲（南伊豆）	毎年8月14日(旧暦)、中秋の名月の前夜に小稲来宮神社の祭典として行われます。平成10年に静岡県の無形民族文化財に指定されました。	https://www.surugawan.net/guide/1259.html
Q29	B	鉱物販売	ジオパークでは自然や文化遺産の保護、地域の特産品の開発や発展、学校教育を目的として活動しています。	https://geopark.jp/geopark/about/
Q30	A	昆布	伊豆半島沿岸海域では、カジメ・アラメ・アントクメ・テングサ類・ホンダワラ類・ワカメ・ノリ類が分布しています。	https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page/_001/028/114/izuha-ntoumobabijon.pdf
Q31	B	60	1951年に着工を開始。工事途中の1958年に狩野川台風の被害を受け、当初2本のトンネルとする予定だったところを3本に設計変更し、1965年に完成しました。	https://izugeopark.org/geosites/kanogawa-hosuiro/
Q32	C	26体	2024年3月30日に南禅寺の木彫群26体が国指定重要文化財に指定予定と発表されました。その中には南禅寺伝来諸像「薬師如来坐像」も含まれています。	伊豆ならんだの里 河津平安の仏像展示館－収蔵図録－
Q33	D	黒船電車キンメ電車	黒船電車とキンメ電車共に先頭車の24席が展望席になっております。また2車両目以降は両車とも窓側を向いた座席があり海を見渡せます。	https://www.izukyu.co.jp/resort21/
Q34	B	龍宮窟	夏季限定でジオリアで販売するかき氷にはそれぞれモデルになる場所があります。ブルーハワイ、メロン、イチゴ、レモン、カルピスがそれぞれジオサイトをモデルにしています。ぜひお求めください。	https://b-izu.com/news/post-18810/
Q35	C	北西	国土交通省の地殻情報表示サイトでは北西の方向を指す矢印で確認できます。	こちらのサイトからリアルタイムで確認できます。 https://mekira.gsi.go.jp/index.html
Q36	B	下田	下田伝統の歌「下田節」の歌い出しです。かつては千葉県の安房節や神奈川県三崎甚句同様に酒席で盛んに歌われていました。	https://www.city.shimoda.shizuoka.jp/category/0804022machiisanichiran/111797.html
Q37	A	小室山	レトロな雰囲気醸し出す1人乗りのリフトが5分で小室山の山頂まで連れていってくれます。	https://izu-letters.jp/column/detail.php?c=357
Q38	A	伊東市	みかんとお茶が広がる宇佐美は童謡「みかんの花咲く丘」の舞台になった場所です。	http://ito-guide.on.arena.ne.jp/usami.html
Q39	C	海嶺	金目鯛は水深200～800mのかけ上がり(海底火山等の斜面)を好むため、伊豆・小笠原諸島に連なる海嶺(海山が連なる海底火山)は絶好の漁場です。	https://izugeopark.org/tokusan/kinmedai/
Q40	D	堅石と軟石	伊豆石には2種類あり、火山から流れ出した溶岩の「堅石」と火山が噴火した火山灰や軽石からなる凝灰岩と呼ばれる地層の「軟石」に区分されています。	https://izugeopark.org/geosites/shimoda-city/
Q41	C	金目鯛	高級キンメダイは下田と利島の間にある漁場で立網釣りで日戻り操業し、漁業者が一貫して品質管理し、即日出荷されています。2010年には頂(しずおか食セレクション)に認定！	https://fujinokuni.shokunomiyako-shizuoka.pref.shizuoka.jp/buy-food/2007
Q42	C	赤蛙公園	作家島木健作が修善寺温泉街の西の端、瀧下橋のほとりにある小公園で短編小説「赤蛙」を思い付いた事から「赤蛙公園」という名前になりました。	https://kanko.city.izu.shizuoka.jp/form1.html?pid=2378
Q43	C	佐野美術館	薙刀(銘備前国長船住人長光造)が有形文化財・国宝工芸品に指定されています。	静岡県文化財課レガズ https://lega-shizu.com/
Q44	D	ヒモノラ	ヒモノラ沼津研究所が二足で歩く「未確認生物ヒモノラ」を調査中。確認報告を待っています。	https://x.com/himonora_numazu ヒモノラ沼津研究所（Xアカウント）
Q45	D	鮎壺の滝	鮎壺の滝がある鮎壺公園は2021年7月に改修工事を開始し、2025年3月9日にリニューアルオープンしました。鮎壺の滝は2018年にジオサイトに認定されました。	
Q46	A	大砲	韮山反射炉では元治元年(1864)に幕府直営反射炉としての役目を終えるまでに製鉄18ポンドカノン砲や青銅製野戦砲等の西洋式の大砲が作られました。	https://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/bunka_bunkazai/manabi/bunkazai/hansyaro/documents/hansyarotoha.html
Q47	B	水をかけながら日干し	紅いテングサは水で洗って塩抜きし、太陽の光で乾燥させる事を繰り返す事で色が白っぽく変化していきます。	伊豆ジオ100 64ページ
Q48	D	亀島と蛇島	亀のような形の亀島は海底火山の噴火のより海底を流れた土砂流でできてます。蛇島は蛇がうねったような模様が島の名前の由来となっています。どちらも海底火山が作った堂ヶ島の美です。	https://izugeopark.org/wp/wp-content/uploads/2017/12/nishiizu_dogashima_ndogashima_60_45.pdf
Q49	D	ジャワ島	チレントゥー・パラブハンラトゥジオパークはインドネシア西ジャワ州スカブミ県にあり2019年11月6日に伊豆半島ジオパークと協力協定を結びました。	https://izugeopark.org/press/20191106/
Q50	B	畳石式わさび田の開発	平井熊太郎は石を組む方法を研究し「畳石式」という新しい栽培方法を開発しました。	静岡県発行リーフレット「畳石式わさび田の開発者平井熊太郎の歩み」